

## 【近畿中部広域復興支援ファンド】 株式会社イワキに対する投資実行について

株式会社地域経済活性化支援機構のファンド運営子会社である REVIC キャピタル株式会社が、株式会社 AGS コンサルティングと共同で運営する「近畿中部広域復興支援ファンド」(以下、「本ファンド」という。)は、本日、株式会社イワキ(以下、「イワキ」という。)が発行する株式の 100%を引き受け、投資を実行しましたのでお知らせいたします。

イワキは主に自動車のボディ・シート向け部品を製造する二次下請メーカーです。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う自動車業界の急激な需要減を受け、2020年8月に民事再生手続の開始決定を受けました。

その後、主要取引先の支援により業績の回復が見込まれたことから、本年5月31日に本ファンドとの間で「事業再生支援に関する最終契約書」を締結し、当該契約締結を受けて、6月30日付で名古屋地方裁判所に再生計画を提出しました。

今般、9月25日付で同再生計画の認可が確定したことを受け、本日、本ファンドからの投資実行に至ったものです。本投資は、イワキの将来的な競争力に対する信用を大幅に改善するものと考えます。本ファンドによる投資資金及び金融機関からの調達資金により、再生債権については可及的速やかに弁済を行い、2021年内の民事再生手続終結を目指してまいります。

なお、本ファンドは取締役の派遣など人的支援を行いますが、経営の執行はイワキメンバーを中心に新設した執行役員会が主体となり、経営の監視と執行を分離したガバナンス体制の構築を図ります。なお、現代表取締役であり創業家出身の岩井秀樹氏は、引き続き取締役兼執行役員としてイワキの経営に関与します。

国内外の自動車業界を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続きますが、機構はイワキ役職員と一丸となり、イワキの再生に尽力する方針です。

今後も、機構は新型コロナウイルス感染症の影響により経営環境が悪化した事業者の事業再生等を早期に実現するため、地域経済の復興及び再活性化に資する事業者に対する必要資金の提供及び人的支援を行ってまいります。

### 【イワキの概要】

企業名	株式会社イワキ
本店所在地	三重県津市
設立年月	1964(昭和39)年3月
代表者(新任)	代表取締役 田川 翔太
事業内容	自動車部品製造
公式サイト	<a href="http://www.i-wa-i.co.jp/">http://www.i-wa-i.co.jp/</a>

### 【近畿中部広域復興支援ファンドの概要】

<http://www.revic.co.jp/business/fund/39.html>

機構ホームページをご参照ください。

以 上

＜お問い合わせ先・ご相談の連絡先＞

株式会社地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表: TEL 03-6266-0310

地域活性化支援部: TEL 03-6266-0590